

「地図を読んで山道を歩く」講習会

さいたま市山岳連盟

講師：渋谷直克氏（さいたま市山岳連盟理事）

参加費： 500円（教材費：地図、傷害保険料）

1. 机上講習 4月 25日（土）13時30分受付（14時～16時30分）

会場：埼玉県労働会館 2階講堂

浦和区常盤9-24-13 TEL：048-832-2151

（北浦和駅西口下車）

持ち物：シルバタイプコンパス；物差し（30～45cm）

筆記用具

2. 実地講習 4月26日（日）

高麗駅（西武秩父線）へは各自でご集合。

高麗駅 9時集合（地図の正置後、出発） 鹿台橋 元宿 男坂・女坂分岐 展望コース

経由 展望地 金刀比羅神社 日和田山（305.1m）

（4等三角点）（昼食） 高指山（330m）（通過） 駒高（トイレタイム）

物見山（375.4m）（1等三角点） 駒高（登山道畑の中分かり難い）

（アップダウンを数回繰り返し） 221mのP 鹿台橋 高麗駅 15時30分
解散

持ち物：シルバタイプコンパス；机上講習で使用した地形図「飯能」；筆記具

装 備：日帰りハイキングの装備

【軽登山靴、雨具（上下）、防寒具、昼食、水筒（0.5ℓ）、（魔法瓶）、軍手、
帽子 懐中電灯、各自必需品】

「地図を読んで山道を歩く」講習会報告

応募者：85名（募集：40名）

25日机上講習出席者：71名（終日、生憎の激しい雨）

26日実地講習参加者：38名（前日とは打って変わった、若葉薫、澄み切った新緑が眩しい爽やかな日、筑波山、奥多摩の山々も手に取るような展望が得られ、進行方向の確認・現在地確認・山座同定も容易に。物見山の1等三角点は山頂の山名標より離れた所にあります。確認してみましょう！）

○講習内容は講師配布資料「地図の読み方」を参照。

◎新ヤマケイ登山学校（登山者のための地図読み技術 vol.2 記号を覚えよう）

「山と溪谷5月号 2009.05.01.p.249～251」に今回歩いた日和田山の関連記事あり。